

2020年11月5日
北海道拓殖バス株式会社**路線バス車内におけるキャッシュレス（QRコード）決済導入等について**

北海道拓殖バス株式会社（本社：北海道河東郡音更町字然別北5線西37番地1、社長：中木 基博）では、2020年12月（予定）より一般路線バス車内において、スマートフォン等のQRコード・バーコードを利用したキャッシュレス決済を導入致します。

弊社におけるこれまでの運賃のお支払いにつきましては、現金、紙製回数券が主となっておりますが、特に、若い世代で普及する今回のお支払い方法を追加することで、お客様の利便性向上を目指します。自家用車の普及や少子高齢化等で厳しい状況が続いている中で、新たなバスご利用のお客様や、これまでご利用いただいているお客様のご利用頻度を増やしていきたい計画です。

キャッシュレス決済については、一部バス事業者にて「ユーザースキャン方式」（お客様がバス車内等に掲示しているQRコードを読み取り、お客様自身で金額を入力して決済する方式）での精算は既に行われております。

弊社では、お客様の金額入力の手間が無く、誤精算の可能性も少ないと考える「ストアスキャン方式」（お客様のスマートフォン等の画面に表示したQRコードを、車内に設置した機器（リーダー）で読み取る）を取り入れます。

全国のバス事業者の一般路線バスでは、これまで例のない精算方法であり、より多くの皆様にご利用いただきたいと考えています。

決済可能となるペイメントは「PayPay」、「au PAY」、「d払い」、「Alipay」および「WeChat Pay」の5種類となりますが、今後のご利用動向を確認しながら、利用可能なペイの種類や決済方法について拡大していきたい所存です。

なお、これに先立ちまして、2020年11月中旬以降、バス車内の運賃箱の更新を順次行います。これに伴い、運賃箱を更新した車両より、運賃の支払い順序等が若干変更となりますため、あわせてご連絡致します。

詳細は、別紙をご覧ください。

本文書のお問い合わせ先

北海道拓殖バス株式会社 業務部長 小森 明仁
業務部 営業課 係長 木川 陽介
TEL : 0155-31-8811

以 上